

平成29年度 川棚町立川棚小学校 学校評価(最終)

| 長期 | 中期目標 | 短期目標 | 具体目標 | 担当 | 評価方法及び評価基準 | 達成状況 | 評価 | 改善策 |
|---------|--------------------|----------------------------|--|----------------|--|--|--------|---|
| 思いやる子 | 相手を思いやり、川棚を愛する子 | 特別支援教育の充実 (児童の姿) | ・お互いのことをよく知り、認め合う | 生活 相談 | アンケート | 6月実施アンケート結果と比較…全体的に良好な結果。 学校が楽しい、とてもなかよしの友達がいる、いじめたことがない、いじめられたことがない…。 | A | ・本校では、「くん、さん」をつけて友達を呼んでいる子は少数。(高学年になるにつれて多くなる。)今一度話し合うことは、人権感覚を身に着けるためには必要なことではないか。 |
| | | 規範意識の向上 (児童の姿) | ・気持ちのよいあいさつをする | 生活 相談 | アンケート | 数字的には、大きな変化はないが、全体的に良くなっていることは確か。しかし、挨拶をしない子がいることも。おそらく、家庭でもあいさつを交わしていないのではないか。 | B | ・1学期に運営委員会で話し合った掲示物を掲示し、改めて意識化を図る。 ・職員同士があいさつを交わしている姿を見せることも大切。 |
| | | 体験活動の充実 (交流) (児童の姿) | ・様々な体験を通して、地域の人や異学年の人と、思いやりをもって交流している。 | 特別 活動 | 観察 | ・川小まつりに関しては、地域人材を生かした活動ができ多様な楽しみ方ができた。各出店の種類も豊富でバラエティに富んでいた。保護者からの評価も高かった。縦割りでは低学年のことも考えた遊びを工夫するよう6年生が頑張っていた。シャボン玉遊びは楽しい時間を過ごせたが、風が強く後片付けが大変だった。 | A | ・お別れ集会やたてわりありがとう集会を通して、6年生への感謝の気持ちを表したり、受け継ぐ気持ちを持たせたりしていきたい。 |
| | | 特別活動の充実 (児童の姿) | ・集会等の企画・運営に進んで取り組み、楽しく参加している。 | 特別 活動 | 観察 | ・代表委員会で川小まつりに関しての話し合いをした際は、進んで意見を述べ合い同じ方向を向いてとりくむことができた。横断歩道でお辞儀をすることは運営委員会からの提案だったが、川小の文化として定着させていきたい。 | A | ・新委員会の発足等があるので、各委員会の引継ぎを十分に行い、できるだけ自分たちで企画運営をしていく力をつけさせたい。行事や活動を通して、全体の場で表現できるようにしていきたい。 |
| 進んで学ぶ子 | 確かな学力を身に付けた子 | 基礎基本の定着 (児童の姿) | ・標準学力調査の基礎問題において、全国平均正答率以上を目指す。 ・学期末まとめテストで8割以上を目指す。 | 教務 研修 | テスト結果 先生方へのアンケート | アンケートでは、おおむね良い結果だった。国語よりも算数の方が点数が取れていた。しかし、取れていない子もいるので、そういう子どもたちの底上げが必要。 2年生はかけ算を頑張っている。 | B | ほめられると喜ぶ子どもたちが多く、今後もほめて伸ばす、賞賛をベースに指導をしていく。 |
| | | 思考力・判断力・表現力の育成 (児童の姿) | ・標準学力調査の活用問題において、全国平均正答率以上を目指す。 ・学期末まとめテストで8割以上を目指す。 | 教務 研修 | テスト結果 児童・職員アンケート | 基礎基本に比べると達成率が低かったが、パターン化を継続して指導していくことで、だいぶできるようになった。1年生は、くり上がり、くり下がりやを何度も繰り返し練習したので、学力テストの問題にもすんなり対応することができた。 | B | 引き続き、パターン化した指導を継続していく。 |
| | | タブレット・ICTの活用 (児童の姿) | ・学年に応じたタブレットの操作ができる。 | 教務 研修 | 児童・職員アンケート | 1学期よりも活用する機会が増え、学年に応じた学習を行うことができた。子どもたちのスキルアップを感じる事ができた。 | A | 3学期も活用を続けていくが、行き当たりばったりの活用ではなく、計画的に取り組んでいく。 |
| | | 読書の推進 (児童の姿) | ・年間100冊以上の本を読む。 | 教務 研修 | 読書記録カード | 既に100冊を超えている子もいる。図書室の本以外(教室にある本、家にある本、読み語りの本)も記録カードに書くようになっていくが、正確に記録できていない子どもが多い。 | B | 記録の確認を各学級で定期的に行う。朝の読書タイムの時間は週に1回しかない。きちんと取り組んでいく。 |
| | | 家庭学習の習慣化 (児童の姿) | ・家庭学習に毎日取り組む。(時間の目安「学年×10分+10分」例:3年生は40分) | 教務 研修 | チェックカード(記録カード)の導入 | 1学期よりもよく取り組むようになった。宿題の適量の難しさを感じている。その子に応じた量が出せればよいと思うが、難しい。また、チェックできないときもあり出す量に悩んでいる。 | B | 家庭学習カードの活用を続けるためにも、音読カードに貼るなど工夫して、親子の目につくようにしてはどうだろうか。宿題の定量について、情報交換をしながら、検討していく。 |
| やりぬく子 | 体力づくりに努め、最後までやりぬく子 | 体力の向上 (児童の姿) | ・体育の授業に積極的に取り組む。 ・柔軟性を高める。 | 保健 安全 体育 | 共有した学習カードの使用とアンケート 柔軟性の変容を調べる | 学習カードの回収・整理ができていない。 授業の際、準備運動でジャックナイフストレッチを取り入れ行っている。 | C B | 学習カードは冬休み中に低・中・高学年別に回収・整理を行う。 1月中に長座体前屈を実施し、その結果を分析し、来年度の授業改善につなげていく。 |
| | | 清潔で安全な学校づくり (児童の姿) | ・無言掃除に取り組む。 | 保健 安全 体育 | 掃除後にだいすきを活用し、反省会を行う | 5・6年は高学年集会で、無言掃除について指導。十分ではないが、以前よりよくなっている。4年生は始まる前に、だいすきを唱和するようにしたが、無言掃除がまだ徹底できていない。しかし、全体的によい方向に向っている。 | B | 今後もこれまでどおり指導を継続していく。 |
| | | 健康教育の推進【児童の意識改革】 (児童の姿) | ・病気に負けない生活習慣を身につける。 ・食事のマナーを身につける。 | 保健 安全 体育 | うがい、手洗い、マスク、ハンカチ、ティッシュ、つめなどのチェック 口の中に食べものが入っているときは喋らないように指導する | かぜの流行期になり、1学期より意識して声かけをするようになった。しかし、時間の確保ができていない。手洗い場も少なく、徹底が難しい。 マナーについての掲示を行い、指導を行っている学年もある。声かけを行っているが、定着に至っていない。 | B B | 休み時間にうがいの時間を確保し、強制的にさせることで、習慣化し、定着を図る。(例:奇数時間の休み時間には、奇数の出席番号がうがいなど) 4年生の掲示を全校に広める。 |
| | | 指導力の向上 (教師・学校の姿) | ・楽しく分かる授業に努めている。 | 教頭 | アンケート調査 | 13 楽しく分かる授業(学校評価アンケート結果より) 保護者…3.44p 児童…3.41pと平均を大きく上回る。しかし、職員…3.00pとやや低めである。 | B | ・児童の学習意欲を引き出すような課題設定とゴールを意識した授業の展開、授業の振り返りを必ず行い、家庭学習等で定着を図る。 ・ペア・グループでの意見交換や学習・活動のまとめ等でICTを活用する。 |
| 信頼される学校 | 学校を推進する。地域と連携し開かれた | 家庭・地域との連携 (教師・学校の姿) | ・電話や来校時の教職員の対応は適切である。 | 教頭 | アンケート調査 | 14 電話や来校時の職員対応(学校評価アンケート結果より) 保護者…3.59p 地域…3.57p 職員…3.32pと平均を大きく上回る。 | A | ・来校者への接客や電話での対応は、きちんとできているので継続する。来客時の会話の内容に配慮する。 ・児童のあいさつは、できている子といない子がおり継続した指導をする。 |
| | | 組織力の強化 (教師・学校の姿) | ・PTA活動に協力的である。 | 教頭 | アンケート調査 | 15 教職員のPTA対応(学校評価アンケート結果より) 保護者…3.59p 職員…3.20pと平均を大きく上回る。 | A | ・勤務時間外でも積極的に対応していただいていると思う。1月には町Pの合同研修会があるのでご協力をお願いしたい。 |
| | | 施設・設備等学校環境の整備 | ・安全点検結果に基づく対応策の協議により、早急に改善または改善の目処をつけることで校内施設設備の不備による事故を未然に防ぐ。 | 事務 | 安全点検における各場所担当者による改善状況評価 | 改善が必要な箇所については、概ね速やかな確認と改善ができてはいるが、担当者間での改善方法の確認後、実際の処置の確認ができていない部分があった。 | B | 担当者間での連絡をより充実させ、改善終了の確認をしっかりとる必要がある。 |